

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/07/20

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.08	-0.02
JPY/THB	0.2441	-0.0015
USD/JPY	139.65	0.82
EUR/THB	38.18	-0.11
EUR/USD	1.1201	-0.0028
USD/CNH	7.232	0.039
SGD/THB	25.71	-0.06
AUD/THB	23.07	-0.15
USD/INR	82.10	0.06
USD Index	100.28	0.34

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.338	0.000
10Y (THB)	2.566	0.012
5Y (USD)	3.986	-0.021
10Y (USD)	3.748	-0.037

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,980.8	0
WTI (Oil)	75.35	-0.4
Copper	8,429.0	-44.0

Stock

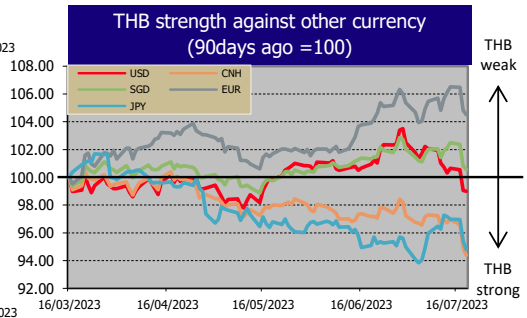
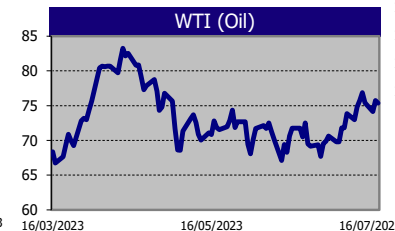
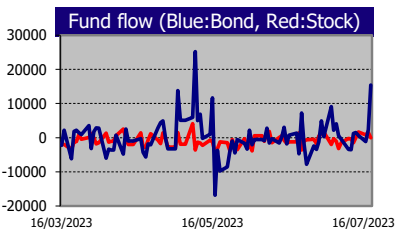
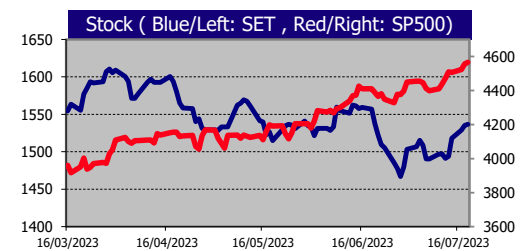
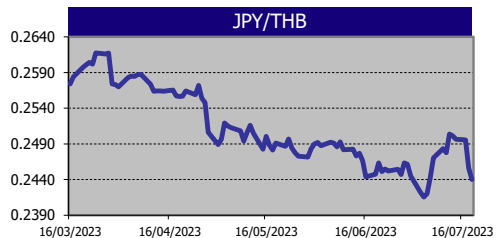
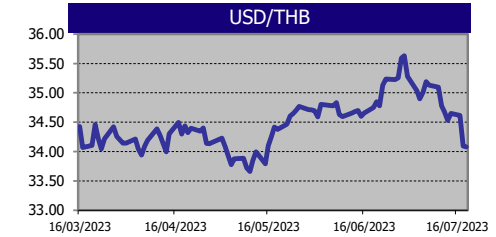
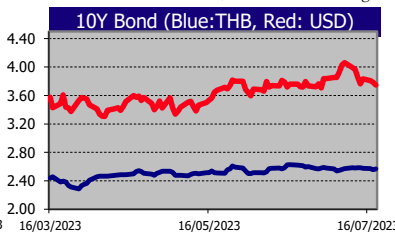
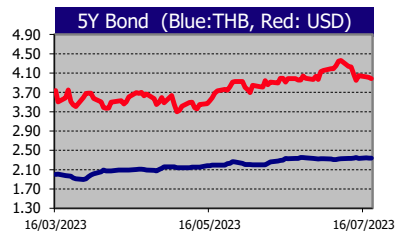
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,536.64	1.34
NIKKEI (JP)	32,896.03	402.14
DOW (US)	35,061.21	109.28
S&P500 (US)	4,565.72	10.74
SHCOMP (CN)	3,198.84	1.02
DAX(GER)	16,108.93	-16.56

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	3	-1460.6
Bond net flow	15,392	13043.5

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツはほぼ変わらず。34パーツちょうど付近で取引を開始。前進党ピター党首の議員資格が憲法裁の審議確定まで停止されるとのヘッドラインが流れたが、ドルパーツはパーツ安に動くことなく、寧ろピター氏以外の候補擁立により票がまとまりやすくなるとの思惑からかヘッドライン後には33パーツ台をつける時間帯もあった。海外時間、予想を下回った英CPIによる英債利回り低下が米債に波及。終盤には起債を意識した米金利上昇で持ち直したが、ドルパーツの上値は引き続き重いままで34.08で終えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は上昇。139円台前半で取引を開始。前日の植田日銀総裁のハト派発言が効いているのか、ドル円はじりじりと上昇してバンコク時間終盤には139円台半ばへ。海外時間、円売りが継続して140円ちょうど付近まで円安が進んだが、節目となる同水準では跳ね返されて139円台後半で推移。米住宅系指標が予想を下回ると139円台半ばまで上げ幅を縮小して139.65で引けた。

Bangkok Dealer's Eye

本日も引き続きタイ政治関連のヘッドラインに注目。昨日は2回目の首相選出投票が行われるはずだったが、その前に国会でピター氏の2度目の立候補については是非を問う投票が実施され、反対多数で同氏の立候補が取り消されるなど再び先行きが不透明の展開となっている。今月に入ってからドルパーツの下落は米国でインフレ鎮静化の期待感が高まる中でドル売りが進んだことによる影響が大きく、今のところタイ国内の政治動向がパーツ相場を動意づけているようには見えないが、政権樹立の遅れはタイ経済にとってはマイナスのほうであり、政治的な混乱が続くようであれば景気回復の遅れが意識され、パーツ売りに転じる展開もありえよう。来週は日米欧で金融政策の決定会合が予定されており、相場を動かす重要イベントが目白押し。同様のタイミングでタイでは次の首相指名投票が行われる可能性があり、引き続きパーツは内外動向に振られる展開が予想されるため、為替リスクを抱えているお客さまには早めのヘッジ検討を推奨したい。(吉田)